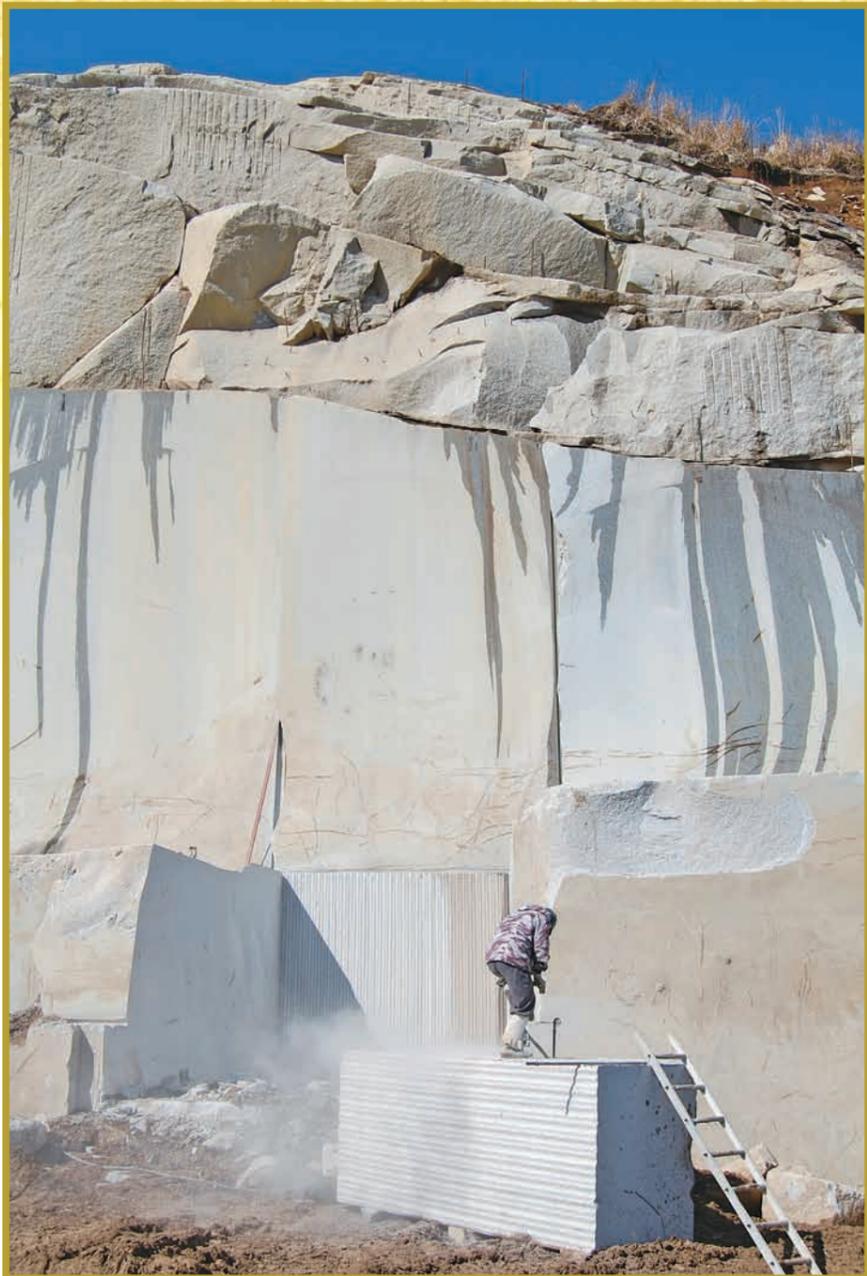


Y A S A T O M I K A G E



「やさともかげ」で奉る

天地石

～幸福と繁栄への道～

Y A S A T O M I K A G E



やさともかげ石採掘加工販売

株式会社 石原石材

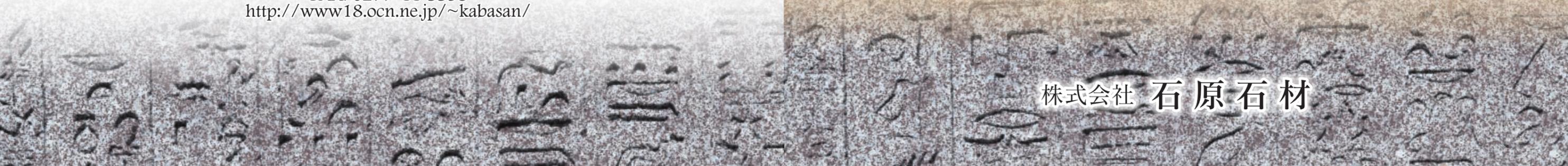
〒315-0105 茨城県石岡市大塚1942-1

TEL. **0299-43-2150**

FAX. 0299-44-3358

<http://www18.ocn.ne.jp/~kabatan/>

株式会社 石原石材



“幸福”と“繁栄”はご先祖の感謝から

現世を生きる私たちにとっては、大なり小なりご先祖の恩恵の上に成り立っているのです。しかしながら、現世に生きている私たちは、自分の力で生きていると錯覚してしまい、ご先祖様への恩恵を忘れがちになっていることが多いのではないのでしょうか。

「幸福」と「繁栄」は、ご先祖はその供養の恩恵として、私たちに授けて下さるものです。

これは歴史的にも証明されており、お墓のない民族は滅亡しています。つまり、ご先祖様への感謝の気持ちがない限り、「幸福」と「繁栄」はないものだとも言えるのです。

ご先祖に対する恩恵を深く自覚し、感謝の念を表し、ご先祖に対して安らぐ供養をすることは、その恩恵として、私たちに仮に、不運が起きても、ご先祖が跳ね返して私たちを守って下さるものなのです。

正しい摂理で お墓を建てる

本来の日本のお墓は、天と地をふまえて造られてきました。この大自然の法則に沿ったお墓づくりが原点となり、日本国民に“富”と“幸福”を与え、繁栄の礎を築いてきたと考えられます。

しかし、近年は、徐々に影りがみえ始め、崩れてきているのが現状です。これは、本来の供養のあり方が崩れてきているのが由縁しているからとも考えられます。

そこで、日本再生のためにも、正しい形式、正しい相に基づいて、お墓を建立することを一度、深く考えてみる良いのではないのでしょうか。



繁栄を持続する “吉相墓”



日本の名家のお墓

日本の名家のお墓、つまり、何代にもわたって、繁栄を維持し続けるお墓をみると、やはり、理にかなった正しいお墓が存在しています。

てん ち いし 天 地 石®

日本では昔から家を建てる時、木材の天と地（末と元）を逆さまにして使うと、家が歪み、耐久性が無くなるので、逆さまに使うことは禁じられてきました。

石も木と同じように「丁場」と呼ばれる採掘場で、石を採掘する時に天地を印し、その天地を守って産地で加工して建てるべきではないのか…それが本来あるべき姿の石塔なのではないのか…そうした思いから天地石は生まれました。



大工は木を逆さまに使わない。その柱は富を守り、家族を支える。



本来あるべき姿である自然の天地を守り、原石から採掘・加工。



自然界に存在していたときと同じ「天と地」の関係性を考慮して加工。